

校則(学校生活をする上での主な約束)

○ この校則は、生徒自身が守り、よりよい学校生活を送るために定められたものであり、必ず守らなければならない約束です。

1 登下校

- (1)登校時刻 午前8時5分までに教室着席(朝の会開始)
(2)下校時刻 月曜日は午後3時(委員会があるときは、午後3時30分)
火曜日から金曜日は午後4時00分(校門を出る時刻)

※ 部活動終了後の下校時刻は、月に応じた時間を設定する。

月	4・5・6・7	9・10	11	12	1・2	3
下校時刻	午後6時	午後6時 新人戦終了後 午後5時30分	午後5時	午後4時45分	午後5時	午後5時30分

2 欠席, 遅刻, 早退

- (1)欠席(遅刻)については、保護者より担任へeメッセージまたは電話等にて連絡する。
(2)遅刻をして登校したときは、職員室に登校を報告してから教室に行く。
(3)何らかの理由で外出あるいは早退するときは、その理由を担任に告げ、担任から保護者に電話等で早退することを連絡し確認をとる。

3 通学

- (1)登下校は制服(雨天時は体操服も可)を着用し、安全のため蛍光タスキをつける。
(2)部活動で自転車を使って移動する場合には、蛍光タスキをつけ、ヘルメットをかぶる。
(3)徒歩通学を原則とする。
※次の生徒は自転車通学を認める。その際、学校から配付される自転車通学許可願並びに通学路調査(地図)を提出し、許可された生徒は、登録ステッカー並びにヘルメット用の校章の配付を受ける。(別紙地図の太線より外側の生徒は自転車通学が認めらる。)
①学校から1.5km以上離れている日の出地区から登校する生徒。
②大洲地区, 十番地区, その他学区外の生徒。
③ボート部に入部している生徒【常陸利根川で練習する期間。(引退後は徒歩通学とする。】

※自転車について

通学に使用する自転車は、荷台, かご, バル, ライトが付いているものにする。色は指定しない。
ハンドルは変形ハンドル不可。

4 学習, 休憩(詳しくは日課表参照)

- (1)授業と授業の間は、次の授業の準備をして待つ。(1分前着席を守る。)
(2)体調不良の場合は、保健室で診てもらう。
(休養が必要な場合は1時間までとし、それ以降は家庭に連絡してもらい、早退する。)

5 服装「正しい服装をしよう」

- (1)ネームは校内で必ず着用する。(帰りに学級で保管する。)
(2)制服を着用する。

・ブレザー型

・インナー 白いワイシャツを着用する。

ワイシャツの下に防寒用長袖下着の着用可。ただし外に見えないように着る。

色は黒, 白, 紺とする。体育の時は脱ぐ。ハイネックは、不可。

ジャージの下にはセーターを着用しない。

※ベルトは黒とする。

※儀式的行事等では制服を着用する。

※ベストやセーター(黒, 紺)をブレザーの下に着用することは可能であるが、裾を出したり、それを上着としたりすることはできない。(カーデガンは不可)

※シャツを出したり、ズボンを下げたりしない。

※スカート丈はひざがかくれるものとする。(女子もスラックス着用可)

※夏季は熱中症対策のため、学校の判断により期間を限定し、登下校も含めて体操服(半袖、ハーフパンツ)で過ごしてもよい。

(3) 体育の時間は、指定の体操服を着用する。

(4) 靴下の色は白、黒、紺のいずれかとし、くるぶしまで隠れるものとする。ワンポイントのみ許可する。ストライプやボーダー、柄物は不可。

① 冬季、女子はタイツ(黒色無地・60デニール以上)をはいてもよい。しかし、体育の授業では脱ぐか、体操服から見えないようにする。

② 運動部活動では、靴下にはき替える。

※女子はタイツの上に黒い靴下を着用してもよい。

※レギンス、ニーハイソックス、くるぶしソックス、トレンカ等は不可。

(5) 運動靴はランニングシューズに限り、何色でもよいこととする。(かかと折りをしない。)

※デッキシューズやスリッポン、ハイカットのスニーカーは不可。

(6) 上履きは指定されたものを使用する。(かかと折りをしない。)

(7) 通学カバンは、特に指定しないが、通学に適した大きさ・形・色のもを選ぶ。

(8) 防寒着は、華美にならない機能的なものを着用する。ただし、部活動で認めたものは許可する。

※入室する場合は、防寒着を脱ぐ。

(9) 頭髪は、清潔で前髪が目にかからないような髪型にする。

① パーマや脱色・染色、整髪料の禁止・縮毛矯正は保護者からの申請があれば考慮する。

② 女子で髪が肩に掛かる生徒は、髪をしばる。髪をしばる高さは眉までとする。縛り方は1つ縛り、または2つ縛りとする。ゴム(黒、紺、茶)でしばる(挿絵参照)。女子の前髪は目にかかるときは黒のヘアピンで留める。(太いヘアピンは不可)

③ 男子は奇抜なもの(ツープロックやソフトモヒカン・アシメ等)は禁止とし、髪が耳に掛からないようにする。

(10) 化粧は禁止する。カラーコンタクト、マニキュア、パディキュア、香水、匂いのある制汗剤等の使用、ピアスの着用、眉ぞり、アイプチ等は禁止する。またミサンガは身につけない。

(11) 半袖シャツの下に着る肌着については、無地で華美な色ではないものとする。

6 所持品

(1) 公共物(校舎、物品)は特に大切にする。

(2) 持ち物には必ず名前を書くようにする。

(3) 学習に必要なもの以外は持ってこない。(携帯電話・スマートフォン・化粧品・菓子・ゲームなど)

(4) 学校での飲食(給食以外)は禁止。ただし、部活動での行事等については、担当の職員の許可をもらう。

(5) 制汗剤については、無香料のものとする。

※使い方:授業や部活動に支障がでない時間に使用すること。

7 学校生活の過ごし方(礼儀)

(1) 教室移動の時は、消灯や戸締まり、整とんをして出る。

(2) ベランダには出ない。

(3) 学校に勉強道具を置いていくことは可。ただし、家庭学習に必要な教科は持ち帰る。

(4) 先生方や地域の方々、友達へのあいさつをしっかりとる。

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」

(5) 職員室の出入りは、あいさつをしっかりとる。

※職員室へ入るとき:「失礼します。〇年〇組の〇〇です。〇〇先生に用があって来ました。」

職員室を出るとき:「失礼しました。」

(6) 時と場合に応じて、正しく丁寧な言葉遣いをする。

8 清掃

・体操服で行う。

自ら考え判断し、行動できる日の出中の生徒

図1. 男子

髪型 前髪 目にかからないような髪型
 横髪 耳にかからない程度
 後髪 えりにかからない程度

図2. 女子

頭髪 前髪 目にかからないような髪型
 目にかかる時はヘアピンで留める
 後髪 肩にかかったら、切るか、ゴム(黒・紺・茶)でしばる。

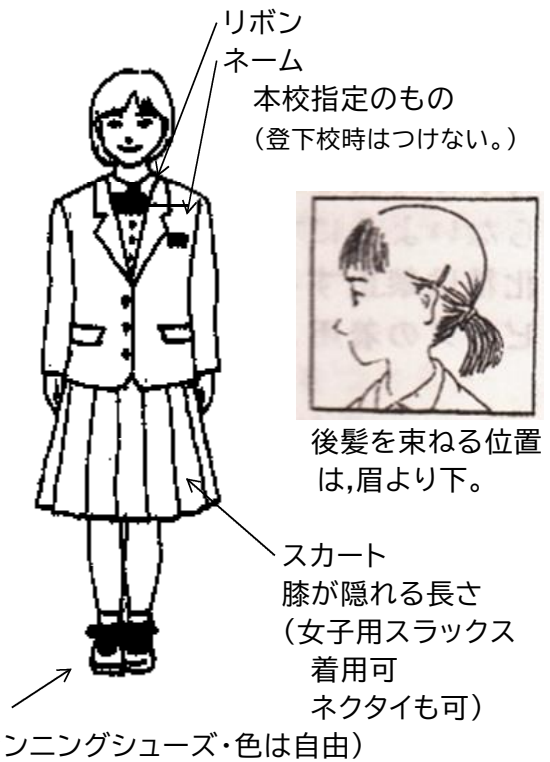
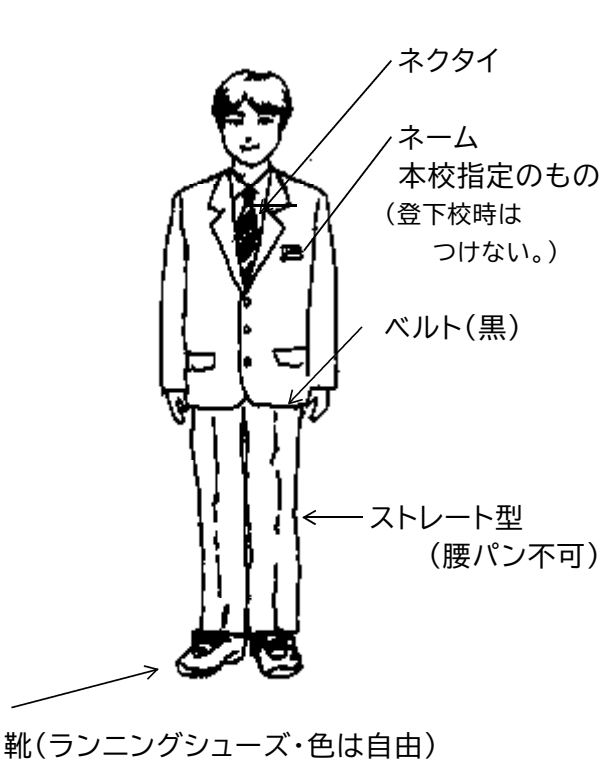
☆整髪料の使用は禁止。
 ☆パーマ、染色、脱色、マニキュア、ペディキュア、香水、ピアス、カラーコンタクト、ミサंगा、アイプチ、化粧等は禁止

服装

紺のブレザー(夏は白のワイシャツ)

服装

紺のブレザー(夏はワイシャツ)



※デッキシューズやスリッポン、ハイカットのスニーカーは不可。

☆ 靴下は白、黒、紺のいずれかとし、くるぶしまで隠れるものとする。ワンポイントのみ許可する。ストライプやボーダー、柄物は不可。

☆ 日の出中学校の生徒として、誇りをもって制服を着用する。

☆ 冬に、制服の下に防寒用下着やベストやセーターを着用することは可能だが、裾を出したり、セーターを上着とすることはできない。

☆ 防寒着は、華美にならない機能的なものを着用する。ただし、部活動で認めたものは許可する。

1日の生活のながれ

朝の会 8:05～

- ・日直が司会となって「朝の会」の進行を行う。

読書タイム ～8:20

- ・落ち着いた気持ちや学級の雰囲気での学習に臨むための準備づくりの時間でもあるので、私語を慎み、物音を立てたりしない。
- ・読む本は各自で用意しておく。
- ・集会活動の場合、5分前行動を心がけ移動する。(8時には整列終了)

授 業

- ・50分授業を原則とする。
- ・制服で授業を受ける。(ただし、教師の指示がある場合は体操服)
- ・チャイム着席。(チャイムが鳴る1分前までに着席し、次の授業の準備をする。特別教室への移動等の場合も同じ。)
- ・体調不良などで、教室を離れるときには必ず先生の許可を得る。

鍵を借りたり返したりするとき

- ・職員室に行き、「失礼します。〇年〇組の〇〇です。〇〇の鍵を借りにきました。」または、「〇〇の鍵を返しにきました。」と言い、職員室の先生に鍵の貸し出し記録簿に記入してもらった後、借りたり、返したりする。
- ・借りた鍵は必ず返し、自宅へ持ち帰ることのないようにする。

給 食 12:20～12:55

- ・給食当番は必ず白衣、白い帽子、マスクを着用する。
- ・給食当番以外の生徒は、手洗い・うがいを済ませたら廊下をうろうろしたり、他教室などに行ったりせず、静かに自分の席に着く。

昼 休 み 13:00～13:25

- ・給食当番が教室に戻ってから歯磨きをする。
- ・歯磨き終了後、教室に全員着席をして昼休みにする。
- ・チャイムが鳴ったら次の授業の準備をする。
- ・他学年のフロアには行かない。(用件がある場合は、必ず先生に理由を告げる。)
- ・授業開始1分前には着席して待つ。

清 掃 15:20～15:40

- ・清掃時の服装は体操服。
- ・ゴミは指定の袋に入れて、口をよく縛り昇降口の外の物置に持っていく。
- ・自分の役割をよく理解し、丁寧に言い、きれいになるように取り組む。

帰りの会 15:40～15:55

- ・翌日の教科連絡等は係の生徒が昼休みまでに確認し、帰りの会までに背面黒板の所定の場所に記入しておく。
- ・日直が司会となって「帰りの会」の進行を行う。
- ・部活動のない日は制服で下校する。
- ・悪天候の日は、体操服での下校を認める。(帰りの会の前に学年主任間で統一する。)

部 活 動

- ・各月の下校時刻を守る。
- ・部活動終了後、下校時の服装は体操服でよい。
- ・土日の部活動で自転車を使って移動する場合には、蛍光タスキをつけ、ヘルメットをかぶる。
※家庭生活においても自転車に乗る場合は必ず蛍光タスキを着け、ヘルメットをかぶる。
- ・タスキをつけて登下校する(部活動のない日も同じ)。